

## 会 議 録

会議の名称	第 11 回南方地域開校準備委員会		
開催日時	令和 8 年 3 月 2 日 (月)		
	午後 7 時 00 分 開会		
	午後 7 時 45 分 閉会		
開催場所	南方公民館 2 階 研修室		
委員出席者	亀井 希	委員	東郷小学校 P T A
	佐々木 佑 貴	副委員長	南方中学校 P T A
	高橋 俊 朗	委員	南方小学校学校運営協議会
	熊谷 一	委員	西郷小学校学校運営協議会
	鹿野 幸 子	委員	東郷小学校学校運営協議会
	高橋 朋 子	委員	南方中学校学校運営協議会
	山田 俊 道	委員長	南方地域行政区長会
	佐竹 真由美	委員	南方幼稚園 P T A
	浅野 貴 弘	委員	南方認定こども園父母の会
	鈴木 久 美	委員	南方小学校校長
	佐藤 康	委員	西郷小学校校長
	熊谷 るみ子	委員	東郷小学校校長
千葉 和 幸	委員	南方中学校校長	
事務局出席者	安部 保 男		学校再編推進室長
	菊地 泰 弘		学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長
	西條 貴 伸		学校再編推進室主査
	高橋 昂 平		学校再編推進室主事
欠席者	永浦 清太郎	委員	南方小学校 P T A
	鈴木 修 仁	委員	西郷小学校 P T A
傍聴者	なし		
議事	(1) (仮称) 南方小学校の校章の選定について		
	事務局	<p>開会 午後 7 時 00 分</p> <p>第 11 回南方地域開校準備委員会を開会する。 はじめに、学校再編推進室長の安部からご挨拶申し上げます。</p> <p>(挨拶要旨)</p> <p>前回会議では、開校時期の延期について協議いただいた。延期に同意していただいたことに改めて感謝申し上げます。教育委員会会議の 3 月定例会で開校時期延期が正式に決定される見込みだ。 2 月に、校歌の制作を依頼することとした大畑眞さん、鈴木和芳さんに、制作について正式にお願いした。お二人とも、非常に光栄なことだ、期待に沿えるよう取り組みたいとお話しかった。 本日は、今年度最後の会議となる見込みだ。忌憚のないご意見を賜りたい。</p>	
	事務局	議事に入る。進行は委員長にお願いする。	
	委員長	議事に入る前に一言申し上げたい。開校延期が避けられないことを周	

議事 1		<p>知したのが昨年末だが、地域の人たちからは「なぜ開校が遅れるのか」「米山のように再度の延期があるのではないか」との声がまだ私に寄せられる。前回の会議でも発言したが、くれぐれもこれ以上の遅れが生じないように、教育委員会にはお願いしたい。</p> <p>では議事に入る。議事 1 は、「(仮称) 南方小学校の校章の選定について」である。</p> <p>前回の会議では、当委員会で選んだ 3 つの校章デザインを投票にかけることを決め、2 月に投票を実施した。投票結果等を含めて、事務局に説明をお願いする。</p>
	事務局	(資料 1 に基づき説明)
	委員長	事務局の説明について、質問や意見はあるか。
		(なし)
	委員長	投票の結果を尊重すれば、最多票を得た S-004 に決定するのが順当と思うが、委員から何か発言はあるか。せっかくの機会なので、是非発言していただきたい。
	委員	投票の結果を尊重して良いのではないか。
	委員	子どもたちの意見を尊重したいとの考えで投票を実施し、このような結果が出たのだから、最多票を得たデザインに決定して良いと思う。
	委員	作品番号 S-004 が次点の候補に大差をつけたわけではない。しかし、あえてこの票差をくつがえす理由はない。投票結果を尊重して良いと思う。
	委員	私もそのように思う。せっかくこのように投票を実施して結果が出ている。結果を尊重して良いと思う。
	委員長	ほかに意見はないか。なければ決定とする。
		(意見等なし)
	委員長	では、作品番号 S-004 を校章の原案として決定する。 (応募者の氏名等を伏せて選考してきたので) ここで、デザインの応募者について事務局に説明をお願いする。
	事務局	校章の原案として決まったデザインは、南方小学校 1 年の齋藤羽希(さいとうはづき)さんが応募したものだ。齋藤羽希さんには後日、事務局から記念品を贈呈したい。
	委員長	議事 1 について、ほかに委員から発言はあるか。
	委員	校章には「由来」がつきものだと思う。事務局としてどのように整理

その他		<p>する考えか。</p>
	事務局	<p>「由来」については、校章の色をどうするか、どのような補作を行うかという点とあわせて、来年度検討することとしたい。委員長、それによろしいか。</p>
	委員長	<p>そのようにしたい。</p>
	委員	<p>いま決まった校章原案を補作した際、南方中学校の美術教諭がデザインに色を付けた例を用意していて、前回の会議で配布されている。色と補作については、これをもとにして協議すれば難しくないと思う。</p> <p>ただ、由来については、応募用紙の説明欄の記述だけでは不十分だと考えられる。応募者が小学校1年生ということなので、応募者自身に由来の記述を求めるのにも限界があるだろう。説明欄の記述をもとに、事務局で案となる文を用意して、それをもとに委員会で協議するのが良いと思うがどうか。</p>
	事務局	<p>ご提案のとおり、事務局で案文を用意したい。案文をもとに、今後の委員会で協議していただくということによろしいか。</p>
	委員長	<p>そのように願います。</p> <p>ほかに発言がなければ議事1は以上とする。</p> <p>本日予定していた議事は以上だが、ほかに発言はないか。</p>
	委員	<p>前回の会議で、校歌の制作者が決まった。決まったことをくつがえしたいのではないが、どのような理由で制作者が決まったのか教えていただきたい。選ばれなかった候補者を推薦したのは私なので、どのような理由で選ばれなかったのか、私が本人に説明しなければならない。</p>
	事務局	<p>委員が候補者に打診した際には、開校準備委員会で最終決定するので、選ばれないこともあるという前提でお話しいただいたと思う。仮に委員からの説明で不十分ということであれば、事務局にお問い合わせいただくようお願いしたい。</p>
	委員	<p>なぜ私が推薦した候補者ではだめだったのかを聞いて、納得した上で本人に説明したいと考えていた。私は長く委員を務めているが、結局は新しい委員の意見が通り、長く委員を務めている人の意見が軽視されていると感じる。そのような思いもあり、私の正直な気持ちとしては、開校まで同じ委員で話し合うべきだと思う。委員が頻繁に代わることが問題なので、教育委員会ではどう考えているのか聞きたい。</p>
	事務局	<p>教育委員会としては、委員を固定化することは一切考えていないのでご理解いただきたい。同じ委員が継続する利点はあると思うが、委員の変更を認めないと委員会の考え方も固定化されてしまう。引継ぎを十分に行う前提で、必要であれば委員を交代し、また新たな考えを取り入れながら話し合っていくことも必要だと考えている。</p>

委員長	ほかに発言はないか。
事務局	事務局から、校舎の配置について説明させていただきたい。  (資料2配布)
事務局	あくまでも現時点での案だが、校舎の配置について担当課で検討し、ようやく委員に見せられる形になったのでこの場で説明したい。 まず資料2-1の図中、グラウンド内に青色で示したものが当初の配置計画だが、すでにご説明したとおり利用者等の様々な声があり、赤色で示した位置に校舎と体育館の配置を変更した。 資料2-1の配置計画では校舎が南向きでないことから、これを南向きにすることを意識して設置案を作ったものが資料2-2だ。現在の緑地帯に南向きに校舎を配置している。体育館は現在の駐車場の一部を使う計画としている。校舎は3階建ての計画である。 この配置を素案として決定しており、これに基づいて今後実施設計を行うこととしている。現時点では、議会及び教育委員会の各委員にも同様の説明をしている。 資料2-3がスケジュールだ。本来であれば、令和8年度と9年度に工事を行い、令和10年度に開校する予定だったが、配置計画の変更等により設計が1年遅れており、令和8年度まで実施設計と開発許可申請を行う。建築工事は令和9年度と10年度に行い、令和11年度の開校予定としている。 工事の進捗については、開校準備委員会でも定期的にお伝えしていきたいと考えている。
委員長	事務局からの説明に関して、委員から何か発言はあるか。
委員	前回の会議でもお聞きしたが、この図面を見ても現在の駐車場の多くが使えなくなることが分かる。学校の先生や来客の分の駐車場を整備する必要があると思うが、この図面がない部分に駐車場を追加することか。敷地に余裕はないように見えるが。施設面積が増える一方で駐車スペースが減るのでは、せっかくグラウンドを残しても利用が難しくなるのではないか。
事務局	現在、市の行政庁舎のあり方を検討しているところであり、南方庁舎の今後のあり方を踏まえながら、駐車場についても実施設計の中で精査し、工夫していく。その結果については、適時この委員会でも説明させていただく。
委員長	その他になければ、進行を事務局に戻す。
事務局	本日の会議が令和7年度最後の会議となる。今年度は開校時期の延期もあり、委員の皆様をはじめ、保護者、地域の方々には大変不快な思いをさせてしまったことについては、教育委員会としてもお詫び申し上げたい。 山田委員長及び佐々木副委員長には、会議を円滑に進めていただいた

ことに、心から感謝申し上げます。

引き続き事務局から、来年度の会議についてお知らせする。例年、各団体の総会等で代表者が決まる5月頃に、事務局から各団体の代表者あてに委員の推薦依頼をお送りする。各団体の推薦がそろって新たな委員が決まるので、1回目の会議の開催は例年6月頃となる。令和8年度についても同様となる見込みなのでご承知いただきたい。なお、委員が交代する場合には、資料を含め引継ぎを十分に行っていただくようお願いする。

以上で、第11回南方地域開校準備委員会を閉会する。

閉会 午後7時45分